

Wi-Fi 6/6E とプライベート 5G について知っておくべき 5 つの事柄



1 Wi-Fi 6/6E とプライベート 5G は補完的な位置付けのソリューション

どちらも高密度の IoT 環境に対応し、新しい没入型アプリケーションによるハイブリッドワークを実現します。

没入型のエクスペリエンス
新しいアプリケーションとユースケースをサポート

セキュアで大規模な IoT
効率性、復元力、俊敏性を向上

高スループット | 低遅延 | 大容量

2 共存と緊密な連携でさまざまなユースケースをサポート

専用スペクトルできわめて広範囲（主に屋外）に対応

専用および共有のスペクトルで広範囲（屋内/屋外）、大容量、高スループットに対応

共有スペクトルで近距離（主に屋内）、大容量、高スループットに対応

パブリック 5G

プライベート 5G

Wi-Fi 6/6E

3 Wi-Fi 6/6E でハイブリッドワークに求められるセキュアなパフォーマンスを実現

3 倍

帯域幅は最大で Wi-Fi 4 の 3 倍

帯域幅が広がればより多くの IoT 機器を接続し、IT 運用をかつがない規模で自動化できます。

3 倍

スループットは最大で Wi-Fi 4 の 3 倍

スループットが高ければビデオ会議でもその場にいるのと同じ感覚で参加できます。

5 倍

Wi-Fi 4 の最大 5 倍の速さ

世界各地とつながる仕事でも遅延の無いリアルタイムのコラボレーションが可能です。

4 プライベート 5G は以下のユースケースにも対応可能

企業に柔軟性を持たせて Wi-Fi を補完するのがプライベート 5G です。

きわめて高い信頼性と低遅延の接続に

広大な空間での利用に

高速で動き続けるエンドポイントに

正確さと精密さの実現に

5G

5 Wi-Fi 6/6E とプライベート 5G の併用によって多くの業界でビジネスチャンスを拡大

その他のユースケースの例

医療

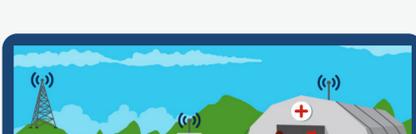


Wi-Fi 6/6E

キャンパス内の医療従事者と患者をつなぐことで、全員が同じ部屋にいるような感覚でやり取りができます。

プライベート 5G

キャンパス内にいなくても問題ありません。どこからでも必要な時にシームレスにキャンパスにアクセスできます。



教育

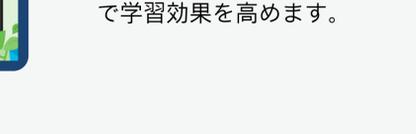


Wi-Fi 6/6E

没入型の学習体験（AR/VR）で学習効果を高めます。

プライベート 5G

建物をネットワークでつなぎ、キャンパス全体の物や人の移動を追跡します。



製造業



Wi-Fi 6/6E

オフィスから作業現場への日常的なネットワークアクセスやリアルタイムでの没入型のコラボレーションやトレーニングに最適です。

プライベート 5G

稼働を止めることなく動かし続けるために必要な低遅延を実現します。



Wi-Fi 6/6E とプライベート 5G について知るべきことは 5 つには収めきれません。以下のページや資料もご覧ください。

Wi-Fi 6/6E の詳細

5G の詳細